

共催 宇部市、(社)県獣医師会宇部厚狭支部

内容 宇部市が実施する「ワンワン銀行」会場において、次の啓発等を行います。

- ① 犬のしつけ教室(10時～11時)
- ② 動物健康相談
- ③ 動物アート風船
- ④ 動物の飼い方に関する啓発資料配布

その他 参加費無料

※犬のしつけ教室に参加したい人は、事前に左記の問合せ先に申し込んでください。(定員20組程度、定員になり次第締め切ります。)

問合せ先 宇部健康福祉センター食品衛生班  
☎0836(31)3200

## 第7回「美秋木材まつり」の開催

地元で育った木材の良さを広く知っていただくため、木工体験や森林に関するクイズ、木材の無料配布等を行います。

日時 11月13日(日)

10時～14時30分

場所 カルスト森林組合サンワーク美祢(美祢市大嶺町東分)

主催 美秋木材まつり実行委員会

内容 木工・竹細工教室、カブトムシ、クワガタムシふれあいコーナー、農林産物の販売、もちまきなど

★先着100名に、山の幸いっぱいの「あさぎり汁」を無料配布

問合せ先

県美祢農林事務所森林部  
☎0837(52)1071

## ルーラル・きららフェスタ開催

市内の朝市、交流拠点施設等が合同で交流イベントを開催します。新鮮野菜や加工品の販売、体験交流コーナーなどイベント盛りだくさん企画しています。皆さんのお越しをお待ちしています。

ピクニックのほりを目印に、ぜひお立ち寄りください。

日時

10月22日(土)～10月30日(日)

場所 市内朝市、道の駅等

※開催日時、イベント内容は各会場で異なります。詳しくは、問い合わせください。

問合せ先 農林課

☎0837(52)1115

美東総合支所建設経済課

☎0836(2)5006

秋芳総合支所建設経済課

☎0837(62)1903

## 10月は「里親を求め運動月間」です

里親制度は保護者のもとで育てることが困難となった児童に対し家庭的な環境を確保し、温かい愛情のもと、子ども達を心身ともに健やかに育てることを目的とするもので、要保護児童対策の重要な柱となっています。

近年急増している児童虐待や地域社会における連帯意識の希薄化など、子どもを取り巻く環境が大きく変化しているため、適切な養育のできる里親の普及、促進が求められています。短期里親、すこやかホーム事業の委託も実施していますので詳しくは問合せ先にご連絡ください。

申込・問合せ先 地域福祉課  
☎0837(52)5228

## 『おいでませ！山口大会』開催に係るお願い

『おいでませ！山口大会(全国障害者スポーツ大会)』の開閉会式開催に伴い、山口市維新百年記念公園周辺道路の一部で、交通規制が実施されます。

山口市内へお立ち寄りの際には、迂回やマイカー利用の自粛及び公共交通機関の利用に

ご協力ください。

なお、交通規制実施区間周辺を通行する際は、警察官警備員の指示に従ってください。

「おいでませ！山口大会」

開会式 10月22日(土)

閉会式 10月24日(月)

問合せ先 県国体・障害者スポーツ大会局

☎083(933)4860



## 美祢都市計画道路の変更に係る公聴会開催

美祢都市計画道路渋谷倉伊佐線の都市計画の変更を行うため、公聴会を次のとおり開催します。

日時 10月31日(日) 19時～

場所 市民会館第1会議室

なお、公聴会に出席して意見を述べるには、10月24日(日)までに意見の要旨及びその理由並びに住所、氏名及び職業を記載した書面を市長あてに建設課都市計画係まで提出してください。変更案については、10月17日(日)から、市建設課、秋芳総合支所、美東総合支所でご覧になれます。

問合せ先 建設課

☎0837(52)5221

## 納期限 10月31日(月)

納付種別	納付対象
市県民税	3期
国民健康保険税	4期
後期高齢者医療保険料	4期
介護保険料	4期
住宅使用料	10月分

## 10月納付カレンダー

- 市県民税
- 国民健康保険税
- 後期高齢者医療保険料
- 介護保険料
- 住宅使用料

問合せ先

県精神保健福祉センター  
☎0835(27)3480

参加費 無料

※事前申込不要

午後

①講演 講師：香山雪彦氏  
(福島学院大学教授・医師)

②分科会(グループに分かれてミーティング)

参加費 無料

※事前申込不要

問合せ先

県精神保健福祉センター  
☎0835(27)3480

## 第2回やまぐちアデイクションフォーラム

日時 10月30日(日) 10時～16時

場所 県セミナーパーク

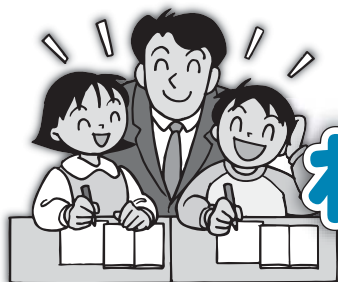
内容 午前 依存症者本人、家族の体験談  
午後 ①講演 講師：香山雪彦氏  
(福島学院大学教授・医師)  
②分科会(グループに分かれてミーティング)

参加費 無料

※事前申込不要

問合せ先

県精神保健福祉センター  
☎0835(27)3480



# わたしの学校 ぼくの学校

## 笑顔を広げたい

### 鳳鳴小学校

東北地方の大震災が起きて早7ヶ月。テレビや新聞のニュースを聞き、自分たちにできることはないかと考えてきました。「花のパワーで少しでも元気に、そして、笑顔になってほしい。」という思いを込めて、6月に種から育てた数種類の花苗を、宮城県と岩手県の小学校に送りました。

それぞれの学校からの手紙等で、花壇やプランターで花が咲いたことを知り、「笑顔を広げる一助になった。」と子どもたちとともに喜びました。これからも社会情勢に目を向けて、自分にできることを考え、行動できる人になってほしいと思っています。



## 武道から得るもの

### 大嶺中学校

来年度から中学校の保健体育科では、武道が必修化されます。本校でも武道をとおして、子どもたちに新たな力を育てていくことになります。

今年は、本校の弓道・剣道といった部活動が大活躍しました。特に弓道部が全国大会や明治神宮の至誠館道場の大会に出場したことは、部員たちにとってよき経験になりました。また、剣道部も中国大会出場や日本武道館での試合等活躍の場面を広げることができました。

この精神力が、「大嶺中魂」となって、学校に浸透していくことを期待しています。



## つながりいっぱい～放課後子ども教室～

### 下郷小学校

学校の空き教室を利用して毎月第一月曜日に「放課後子ども教室」が開かれています。これまで、絵本の読み聞かせやおカリナの演奏、工作等がありました。9月は、校区にお住まいの阿部文枝さんの御指導によって絵手紙を作りました。絵手紙用の筆で線を引く練習をした後、ピーマンを描き、「おかあさんありがとう」等、家族に送る言葉を完成させました。その後、阿部さんが子どもたち一人一人に切手を貼ってくださり、ポストに投函してくださいました。



## 美祿市教育から発信します

### 名球会ベースボールフェスティバル 山田久志選手から学ぶ ～「教える」ことの大切さ～

9月4日回「名球会ベースボールフェスティバル」が開催されました。美祿市内の小中学生にとって、理事長の王貞治氏をはじめ、往年の名選手から直接指導を受けたことは、心に残る体験だったでしょう。さて、「野球クリニック」の中で、小学校2、3年生ぐらいのピッチャーがいました。まだ体が小さく、投げるバランスも良くありません。ボールもキャッチャーのところまで届かず、自信がなさそうでした。

そのとき、指導者の山田久志選手が、「足のつま先を横に入れてごらん」と、その子の手足をとりながら、具体的に教えられたのです。すると、ボールがおもしろいようにキャッチャーミットに収まります。その子は、山田選手が止めるまで、何度も何度も投げ続けたのです。「教える」ということの大切さを考えさせられた場面でした。